

アートセラピー体験ワークショップ

性暴力・DV被害者をサポートする女性支援者の共感疲労 ～モビール作りを通して学ぶ、支援者の動き・つながり・バランス～

トラウマを経験したサバイバーを様々な立場(心理士、相談員、医療従事者、付添サポーターなどとして)で継続的に支援することはとてもやりがいのある仕事であり、必要とされるものですが、同時に支援者も個人的に大きな影響を受ける取組でもあります。支援者はサバイバーが語る苦しみや様々な症状、また被害がサバイバーの神経や人間関係に及ぼす影響について繰り返し耳を傾け、受け止めることが求められます。サバイバーのトラウマに繰り返し曝される中、自分自身がそれらを吸収し、影響を受けないようにするのはとても難しいことです。支援者というのは、自分自身のケアをどのように行えば生活や支援において必要な動き・つながり・バランスが保てるでしょうか。

この体験ワークショップでは各自モビール制作を通して次のことを行います：

- ①トラウマを抱えたサバイバーと日々接することで支援者が受ける影響について考え、
- ②支援者自身のセルフケアを動き・つながり・バランスの観点から探究し、
- ③共感し合える環境の中で創作活動を通して日々の支援活動に必要な新たなエネルギーを得る

※モビール制作に必要な材料は全て提供いたします

※アートが初めての方、経験がない方でも安心してご参加いただけます



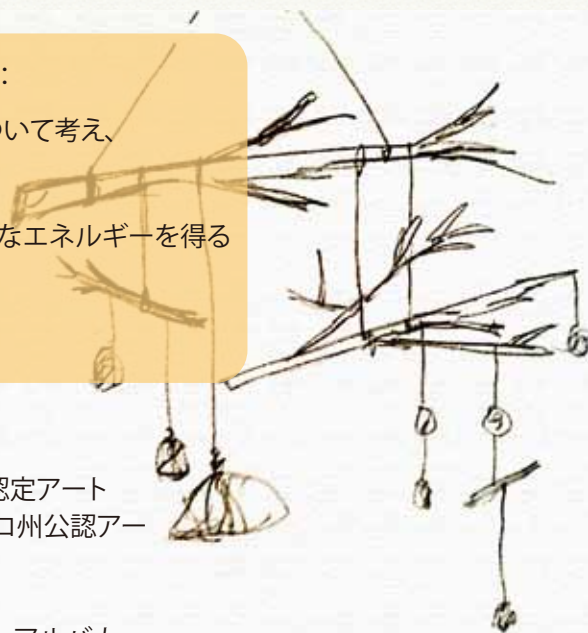
講師：レナン・ラストさん

Lenan Rust, 米国アートセラピー協会認定アートセラピスト、臨床心理士、ニューメキシコ州公認アートセラピスト

レナンさんは米国ニューメキシコ州、アルバカーキ市のレイプ・クライシス・センターにて性暴力や性虐待のサバイバー（大人と10代のお子さん）をアートセラピストそして臨床カウンセラーとして23年間支援活動を続けています。

通訳：辻ロビン

NPO法人レジリエンス
アートセラピスト



日時：2015年4月12日(日) 10:00～17:00 (昼休憩1時間)

場所：主婦会館プラザエフ 3F 主婦連合会会議室 (JR四ツ谷駅 麴町口から徒歩1分)

対象：二次受傷・共感疲労に対するセルフケアにご関心のある相談員、医療者、サポーターなど<女性限定>

定員：28名 定員になり次第締め切りとなります

参加費：8,200円 (材料費込) ※振込先はお申し込み後にご連絡致します。

なお、お振り込みいただいた参加費は原則として返金できません。予めご了承ください。

お申し込み・お問い合わせ先：

【お名前(ふりがな)】【電話番号】【FAX】【メールアドレス】【お住まいの都道府県名】【所属】

を明記し、件名に「4/12(日) アートセラピー体験ワークショップ申込」と記入の上、

NPO法人レジリエンス までメールかFAXにてお願いします。

メール： workshop@resilience.jp FAX： 03-3408-4616 <http://www.resilience.jp>

モビールの
紹介と簡単な
予定はホームページ
「支援者研修」内の
「その他」をご覧ください